

島根県民会館 社会包摂講座 参加者募集

社会包摂を“解きほぐす”して “関係づくり”から始めよう！

— 関係性から考える文化芸術のあり方 —

こんなお悩みありませんか？

- ✔ 社会包摂って何から始めればいいのか
わからない
- ✔ 「配慮しなければ」と構えてしまい、
ごちなくなってしまう
- ✔ 文化芸術と福祉分野との連携に
高いハードルを感じる
- ✔ 社会包摂の文化事業が、
どうやって本番まで形になっていくのか
想像できない

社会包摂の取組みは、
小さな関わりが変わること
で、人と人の関係が変わり、
社会が少しずつ変わっていきま
す。
この研修では、その“最初の一
歩”
を一緒に考えます。

講師 | 常盤成紀 (NPO法人CASK理事)

2026 11.24 火

13:30-16:30

※会場には13:00からお入りいただけます。

会場 | くにびきメッセ401会議室

対象 | 公共ホール・文化施設職員、自治体職員、
社会包摂に関心のある方

定員 | 30名(要申込・先着順)

参加費
無料

主催 | 島根県・公益財団法人しまね文化振興財団 (島根県民会館)

お問合せ / 島根県民会館 文化事業課 TEL.0852-22-5502



文化庁

令和8年度 文化庁
文化芸術創造拠点形成事業



お申し込みは
こちら

社会包摂を“解きほぐす”して “関係づくり”から始めよう!

— 関係性から考える文化芸術のあり方 —

この研修は「正解」を教える場ではありません。

難しく捉えられがちな社会包摂への理解を深め、今の自分や組織に「できる範囲」で
実践するための視点を身につけていきます。

同じような悩みを抱える参加者同士で対話を重ねながら、ご自身の事業や企画に
すぐ活かせる実践的なヒントを一緒に探してみませんか。

2026 11.24 火

くにびきメッセ401会議室

13:30-16:30 (受付 / 13:00)

定員 | 30名(要申込・先着順)

参加費 | 無料

対象 | 公共ホール・文化施設職員、自治体職員、
社会包摂に関心のある方

プログラム(予定)

第1部 | 社会包摂の基本(講義)

- ・社会包摂とは何か
- ・「支援する」から「共につくる」へ

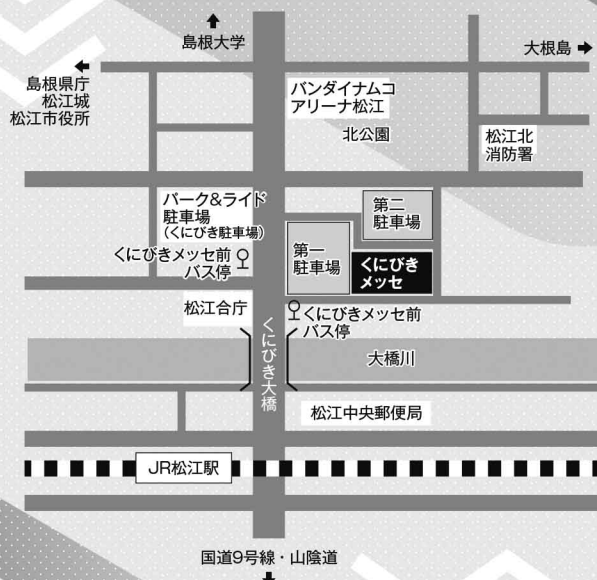
第2部 | 事例から学ぶ

- ・子ども食堂
- ・福祉現場
- ・ワークショップ事例

第3部 | 自分ごと化ワーク

- ・自分の現場での課題整理
- ・小さな実践アイデアを考える

※複数催事が開催されるため駐車場が混み合う可能性があります。
早めに会場にお越しください。



講師 | 常盤 成紀 (NPO法人CASK理事)

1990年生。株式会社紀陽銀行、京都市役所／地域おこし協力隊等を経て、現在、公益財団法人堺市文化振興財団事業課主査、NPO法人CASK理事。これまで、学校、子ども食堂、病院、福祉施設等、地域の様々な実践者と連携した文化事業(創造活動)、アーティスト及びコーディネーター育成事業の企画運営に従事してきた。個人の表現活動として、2015年からアミーキティア管弦楽団主宰。その他、自治体や芸術団体の事業評価・運営支援を行う。

本講座の受講は右記二次元コード
よりお申し込みください。

●締切 / 11月17日(火) 17:00まで
※定員になり次第締切



主催 | 島根県・公益財団法人しまね文化振興財団(島根県民会館)

お問合せ

島根県民会館 文化事業課

TEL.0852-22-5502